

【レビ記 11 章】「わたしは、あなたがたの神となるために、あなたがたをエジプトの

地から導き出し主であるから。あなたがたは聖なる者となりなさい。わたしが聖であるから。」

(45 節)

この章では食べ物についてのおきてが述べられています。イスラエル人はコウシャという食事規制があり、食べてよいものとそうでないものがあります。それは他民族と区別し、イスラエル民族は聖別された民族であることを教えるためです。反芻する者、ひずめが分かれている物は食べてもよい等々の規定です。

しかし、イエス様はマルコ 7:19 でこのように言っておられます。「イエスは、このように、すべての食物をきよいとされた。」使徒 10:15 「神がきよめた物を、きよくないと言ってはならない。」とも言われています。食べるというのは、それが体に入っていくわけですから、非常に大切なことですが、イエス様は「外側から人に入って、人を汚すことのできる物は何もありません。人から出て来るものが、人を汚すものです。」と言われ、「悪い考え、不品行、盗み、殺人、姦淫、貪欲、よこしま、欺き、好色、ねたみ、そしり、高ぶり、愚かさ」だと言っています。(マルコ 7:21、22)

律法を守って救われるのではなく、信じて神の御心を行ってゆくことが大切です。「この世と調子を合わせてはいけません。いや、むしろ、神のみこころは何か、何が良いことで神に受け入れられ、完全であるのかをわきまえ知るために、心の一新によって自分を変えなさい。」ローマ 12:2

アロンの息子のように、間違っただけをして焼き殺されることもあります。私たちは神様に選ばれた尊い存在です。「罪から来る報酬は死です。しかし、神の下さる賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠のいのちです。」私たちがキリスト教を選んだのではありません。「あなたがたが私を選んだのではありません。わたしがあなたがたを選び、あなたがたを任命し～それは～実を結び～あなたがたがわたしの名によって父に求めるものは何でも、父があなたがたにお与えになるためです。」ヨハネ 15:16 まさに私の story ではなく His story・・・History(歴史)の中に組み込まれている私たちの人生です。この世だけではなく、永遠に続く神のご計画の中で私が果たす役割をとらえてゆくことができますように。「あなたがたの神となるために、エジプトの地から導き出してくださった主」が、「聖であるから、私たちも聖なるものとなって」仕えましょう！



Siloam

2016年5月1日 No.891

(シロアム:遣わされた者 ヨハネ 9:7)

新年度の御言葉

ルカの福音書 3:2~4

「神のことばが、荒野でザカリヤの子ヨハネに下った。」 2 節

「主の道を用意し、主の通られる道をまっすぐにせよ。」 4 節



(視聴時間 6:34)

チェコの国営放送で放映された
サリー宣教師のドキュメンタリー映像

主の十字架クリスチャンセンター The Lord's Cross Christian Center

<http://tlccfrh.astone-blog.jp/>